

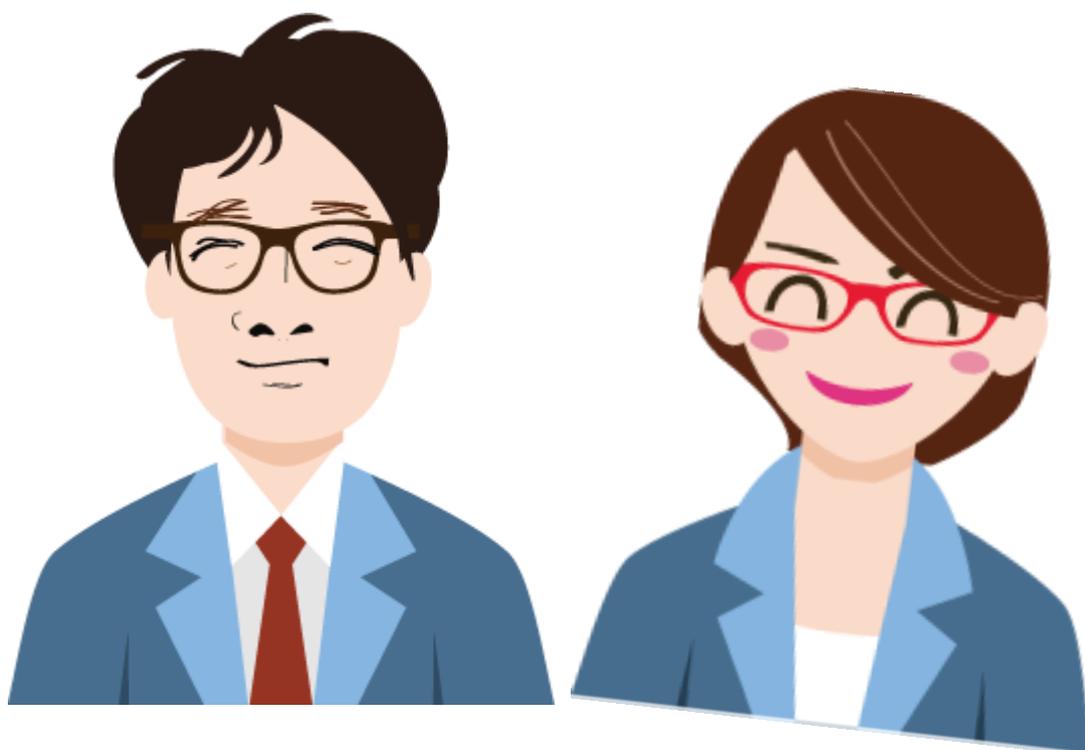
ベテラン講師とフレッシュ講師の！

＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

～見越し・繰延べ～

全 3 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座 (無料動画で公開中)

～見越し・繰延べ～

簿記3級の学習も終わりが近づいていますね！
分かりにくい部分などは、動画を繰り返し聞いたり、途中で止めて考えながら進めたり、とご自身のペースで進めて下さいね！試験に向けてファイト！



◆繰延べ

繰延とは？

繰延≡**繰越**と考えて下さい。

通帳の繰越残高で言えば、前の通帳から繰り越している金額の事です。

では、さっそく例題を見ていきましょう！

12月末日決算の会社をイメージしてください。

11月1日に120,000円の保険（保険期間1年）に加入しました。

保険料 120,000 / 現金 120,000

さて、今年の経費となるのはいくらでしょう？

はい、そうですね。20,000円ですね。と、いう事は…

100,000円は今年の経費ではないので、減らさねばなりません。

私モリサトは「正しい利益」と何回も言っています。

このままでは正しい利益を株主や銀行に伝えられません。

でも、どのようにして、減らすのでしょうか？

簿記では必ず、仕訳を通して会計処理を行います。

? / 保険料 100,000

?の部分は何でしょう。

保険料を前払いした分ですね。

科目は前もって払った保険料なので、「前払保険料」を使います。

※「前払費用」という科目を使用することもあります。

前払保険料 100,000 / 保険料 100,000

こうすることで、当期の正しい利益を計算できますね！！

因みに…無事に当期が終わり、新しい期になったとします。そのときは、決算時に正しい利益の計算を行う為にムリヤリした仕訳を取り消すための、「再振替仕訳」を行います。いたって簡単。

保険料 100,000 / 前払保険料 100,000

これだけです。

◆見越し

見越しとは？

まだ支払っていない費用を「すでに支払った」と見越して処理をすることです。

では、さっきと逆に、後払い可能な夢の保険料があったとします。

12 月末決算の会社です

11 月 1 日に 120,000 円の保険（保険期間 1 年）に加入しました。でも支払いは来年の 10/31 です。

11/1 は支払っていないので「仕訳なし」となります。

でも 2 か月間は保険加入と言う事実があります。金額にすると、20,000 円分ですね。

私モリサトは「正しい利益」と何回も言っています

このままでは正しい利益を株主や銀行に伝えられません

簿記では必ず、仕訳を通して会計処理を行います。

保険料 20,000 / ?

?の部分は何でしょう。

未だ払っていない**保険料**ですね。科目は未払保険料（または未払費用）を使います。

保険料 20,000 / 未払保険料 20,000

こうすることで、当期の正しい利益を計算できますね！！

見越しの処理を行った際も同じです。新しい期の最初の日＝期首に。再振替仕訳を行います。

未払保険料 20,000 / 保険料 20,000

本試験では、このように問われます！

>> 136 回第 5 問 精算表の一部（会計期間：1 月 1 日～12 月 31 日）

前T/B

支払家賃→1,080,000

:

支払利息→60,000

決算整理事項：(一部略)

・家賃のうち 840,000 円は、1 年分を前払したものである。(費用の繰延べ…ですね)

$$840,000 \times \frac{3 \text{ ヶ月}}{12 \text{ ヶ月}} = 210,000 \text{ 円}$$

前払家賃 210,000/支払家賃 210,000

・支払利息は、借入額に対する当期の 9 月末日(利払日)までの利息であり、10 月 1 日より年利率 4.2%。利払い日は半年ごとで次回は 3 月末日である。(費用の見越し…ですね)

$$2,000,000 \times 4.2\% \times \frac{3 \text{ ヶ月}}{12 \text{ ヶ月}} = 21,000 \text{ 円}$$

支払利息 21,000/未払利息 21,000

過去問チャレンジ！※直近の過去問のみ載せています

繰延べ…132 回第 5 問～139 回第 5 問

見越し…132 回第 5 問～139 回第 5 問

※毎回出題されています。